

資料6

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

事業者名	系統名	起点	主な経由地	終点
しずてつジャストライン株式会社	五十海大住線	清里	西焼津駅	焼津市立病院
系統キロ程	関係市町			
12.4 km	焼津市	藤枝市		

2 評価結果

項目	評価のポイント	実績	評価 点数	(参考) 前年度実績	
補助基準 (40)	国庫補助基準を満たしたか	—	—	—	
運行回数 (10)	運行回数 3 回/日以上を確保したか	8.7 回/日	10	8.9 回/日	
輸送量 (30)	実績輸送量15人/日以上を達成したか	25.2 人/日	30	26.7 人/日	
実施状況 (40)	効果的に実施されたか		—	—	
収支率 (20)	収入を確保できているか	36.3 %	12	40.4 %	
乗車人員 (20)	乗車人員の実績は計画を上 回ったか	実績	78,447 人	3	83,974 人
		計画	83,974 人		83,145 人
幹線性・広域性 (20)	幹線としての役割を果たしたか	—	—	—	
ネットワーク構成 (10)	他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記)	拠点	3 箇所	10	2 箇所
		乗継バス停	4 箇所		3 箇所
広域トリップ状況 (10)	市町 (H13.3.31現在の市町) 跨ぎの移 動はされているか	42.9 %	8	42.1 %	

補助基準	40 /40
実施状況	15 /40
幹線性・広域性	18 /20
合計	73 /100

評価指標
B

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・藤枝市及び焼津市住民の焼津市立病院までの通院 ・藤枝市住民の西焼津駅までの通勤 ・静岡福祉大学までの通学
ネットワーク構成の詳細	(拠点) 西焼津駅南口・静岡福祉大学・焼津市立病院前
	(乗継ぎバス停) 押切橋・藤枝大手・東名焼津西・大富
公共施設・拠点施設とのアクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 焼津市立病院・イオン焼津店・焼津警察署・静岡福祉大学・大富小学校・大富中学校・西焼津駅・豊田小学校・焼津市総合体育館・焼津中央高校・藤枝西高校・西益津小学校、中学校・藤枝北高校・藤枝東高校・藤枝小学校・藤岡小学校

4 事業者の取組

項目	内容
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入（2013年3月より） ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・運賃改定の実施（2024年10月1日より）
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善（デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導） ・燃料使用量の削減（車両搭載燃料を抑制） ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

事業者名	系統名	起点	主な経由地	終点
しずてつジャストライン株式会社	焼津岡部線	焼津駅前	—	岡部営業所
系統キロ程	関係市町			
7.2 km	焼津市	藤枝市		

2 評価結果

項目	評価のポイント	実績	評価 点数	(参考) 前年度実績	
補助基準 (40)	国庫補助基準を満たしたか	—	—	—	
運行回数 (10)	運行回数3回/日以上を確保したか	17.9 回/日	10	18.0 回/日	
輸送量 (30)	実績輸送量15人/日以上を達成したか	50.1 人/日	30	54.0 人/日	
実施状況 (40)	効果的に実施されたか	—	—	—	
収支率 (20)	収入を確保できているか	41.0 %	15	46.2 %	
乗車人員 (20)	乗車人員の実績は計画を上 回ったか	実績	79,483 人	3	85,725 人
		計画	85,725 人		67,495 人
幹線性・広域性 (20)	幹線としての役割を果たしたか	—	—	—	
ネットワーク構成 (10)	他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記)	拠点	1 箇所	6	1 箇所
		乗継バス停	4 箇所		3 箇所
広域トリップ状況 (10)	市町 (H13.3.31現在の市町) 跨ぎの移 動はされているか	62.4 %	10	64.7 %	

補助基準	40 /40
実施状況	18 /40
幹線性・広域性	16 /20
合計	74 /100

評価指標
B

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・旧岡部町及び焼津市住民の焼津駅までの通勤 ・岡部小学校までの通学 ・藤枝市岡部支所までの移動
ネットワーク構成の詳細	(拠点) 焼津駅前（焼津駅北口）
	(乗継ぎバス停) 岡部営業所・藤枝市岡部支所前・岡部小学校・坂本
公共施設・拠点施設とのアクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 焼津駅・焼津高校・焼津東小学校・東益津中学校、小学校・関方社会体育広場・岡部小学校・J A大井川岡部支店・藤枝市岡部支所

4 事業者の取組

項目	内容
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・J R運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入（2013年3月より） ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・運賃改定の実施（2024年10月1日より）
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善（デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導） ・燃料使用量の削減（車両搭載燃料を抑制） ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

事業者名	系統名	起点	主な経由地	終点
しずてつジャストライン株式会社	藤枝吉永線	藤枝市立総合病院	高洲小学校	飯淵
系統キロ程	関係市町			
14.7 km	焼津市	藤枝市		

2 評価結果

項目	評価のポイント	実績	評価 点数	(参考) 前年度実績	
補助基準 (40)	国庫補助基準を満たしたか	—	—	—	
運行回数 (10)	運行回数3回/日以上を確保したか	10.8 回/日	10	10.8 回/日	
輸送量 (30)	実績輸送量15人/日以上を達成したか	57.2 人/日	30	45.3 人/日	
実施状況 (40)	効果的に実施されたか	—	—	—	
収支率 (20)	収入を確保できているか	58.2 %	20	50.5 %	
乗車人員 (20)	乗車人員の実績は計画を上 回ったか	実績	159,956 人	20	140,379 人
		計画	140,379 人		156,618 人
幹線性・広域性 (20)	幹線としての役割を果たしたか	—	—	—	
ネットワーク構成 (10)	他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記)	拠点	2 箇所	10	2 箇所
		乗継バス停	6 箇所		4 箇所
広域トリップ状況 (10)	市町 (H13.3.31現在の市町) 跨ぎの移 動はされているか	32.0 %	8	30.9 %	

補助基準	40 /40
実施状況	40 /40
幹線性・広域性	18 /20
合計	98 /100

評価指標
A

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・焼津市及び藤枝市住民の藤枝市立総合病院までの通院 ・藤枝市及び焼津市住民の藤枝駅までの通勤 ・静岡産業大学及び清流館高校までの通学
ネットワーク構成の詳細	(拠点) 藤枝駅前・藤枝市立総合病院
	(乗継ぎバス停) 飯淵・吉永辻・静浜基地入口・宗高新町・市民体育館前・瀬戸新屋北
公共施設・拠点施設とのアクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 大井川南小学校・大井川福祉センター・焼津市役所大井川庁舎・大井川東小学校・大井川図書館・清流館高校・高洲小学校、中学校・藤枝駅・BiVi藤枝・藤枝順心高校・青島小学校・藤枝総合庁舎・静岡産業大学・藤枝市立総合病院

4 事業者の取組

項目	内容
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入（2013年3月より） ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・運賃改定の実施（2024年10月1日より）
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善（デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導） ・燃料使用量の削減（車両搭載燃料を抑制） ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

事業者名	系統名	起点	主な経由地	終点
しずてつジャストライン株式会社	藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所
系統キロ程	関係市町			
26.6 km	藤枝市	焼津市	吉田町	牧之原市

2 評価結果

項目	評価のポイント	実績	評価 点数	(参考) 前年度実績	
補助基準 (40)	国庫補助基準を満たしたか	—	—	—	
運行回数 (10)	運行回数3回/日以上を確保したか	11.7 回/日	10	13.2 回/日	
輸送量 (30)	実績輸送量15人/日以上を達成したか	59.6 人/日	30	55.4 人/日	
実施状況 (40)	効果的に実施されたか	—	—	—	
収支率 (20)	収入を確保できているか	45.8 %	15	42.1 %	
乗車人員 (20)	乗車人員の実績は計画を上 回ったか	実績	163,313 人	6	169,492 人
		計画	169,492 人		129,202 人
幹線性・広域性 (20)	幹線としての役割を果たしたか	—	—	—	
ネットワーク構成 (10)	他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記)	拠点	3 箇所	10	4 箇所
		乗継バス停	8 箇所		4 箇所
広域トリップ状況 (10)	市町 (H13.3.31現在の市町) 跨ぎの移 動はされているか	76.3 %	10	75.9 %	

補助基準	40 /40
実施状況	21 /40
幹線性・広域性	20 /20
合計	81 /100

評価指標
B

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・藤枝市、焼津市、吉田町及び牧之原市住民の藤枝駅までの通勤 ・清流館高校、榛原高校及び相良高校までの通学 ・榛原総合病院までの通院
ネットワーク構成の詳細	(拠点) 静波海岸入口・榛原総合病院・藤枝駅南口
	(乗継ぎバス停) 相良営業所・相良本通・静波二丁目・牧之原警察署・吉田町役場・片岡北吉田特別支援学校・宗高新町・東名大井川
公共施設・拠点施設とのアクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 相良小学校、中学校、高校・牧之原市役所相良庁舎・牧之原市役所榛原庁舎・川崎小学校・榛原高校・牧之原健康福祉センター・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・清流館高校・高洲南小学校・藤枝消防署南分署・BiVi藤枝・藤枝順心高校・静岡県武道館・藤枝駅

4 事業者の取組

項目	内容
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入（2013年3月より） ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・停留所の新設（相良営業所移転に伴う停留所の新設） ・運賃改定の実施（2024年10月1日より）
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善（デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導） ・燃料使用量の削減（車両搭載燃料を抑制） ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し